



城北小だより

5月号

令和7年4月30日

さいたま市立城北小学校

TEL 048-757-5391

児童数682名

◇学校教育目標◇

「考える子 思いやりのある子 がんばりぬく子」

城北小学校のよい風を吹かせていきましょう

校長 池田 誠

明日から5月となります。今月は、藤や花水木などの花に美しさを感じますが、私は今、新緑の美しさに心を奪われています。じょうほくの森にある木々も、新芽が大きくなり、若葉のみずみずしい緑色がとても綺麗です。ホッと心を休ませてくれる癒しも感じます。じょうほくの森は、私のお気に入りの場所の一つとなりました。

さて、新年度が始まり、3週間が経ちました。児童は、新しい学級の友達や担任たちと一緒にあって、学級づくりをしているところです。朝の準備のルールや、係や当番の進め方などを確認したり、授業が始まるときの号令を覚えたりと、毎年この時期に見られる様子です。新しい環境に慣れること、新しい友達とよい関係を築こうとすることは、児童にとっては大きな力が必要です。異動してきた私たち職員も同じです。周りの様子を見て覚えたり、昨年度からいた職員に聞いたりする様子は、この4月に見られた児童と同じです。入学した1年生をはじめ、進級した2～6年生の一人ひとりが、とても緊張した中で過ごし、新しい環境の中で生活できるように頑張った期間だったと思っています。心身ともに、疲れがたまっている児童も多いと思います。この大型連休を有意義に利用して心と体を休めつつ、元気を回復する期間にもしてほしいと願っています。

また、この3週間、登校の見守りや教室訪問をしていると、挨拶や返事、廊下歩行、授業の様子、私との何気ない会話などから、城北小学校の「風」を感じています。この「風」は、城北小学校の「校風」というもので、私は心地よく感じています。「校風」という「風」は目に見えませんが、感じることはできます。時と場に応じた挨拶をすること、城北小よい子のきまりを守りながら生活すること、友達を思いやり優しく接すること、責任をもって活動をやり遂げることなど特別なことではなく、学校生活をいつも通り送る中で上級生から下級生へと受け継がれ、城北小学校のよい「校風」となって流れているように思っています。「風」ですから、時にはうまく流れない、吹かないときもあります。児童と保護者の皆様、職員が力を合わせて、城北小学校に穏やかで、児童にとっても心地よい「校風」を大切に、学校全体に流れるように努めてまいります。

5月1日は「さいたま市民の日」です。市の歴史や文化に親しんでいただき、市民の皆さんと一緒に、魅力ある市を将来にわたって創っていくことを期する日として制定されました。当日は、市内の博物館や美術館などにおいて企画展などが開催されています。（開館状況等の詳細については各施設や、さいたま市 Web ページをご確認ください。）ぜひ、ご家族で訪れてみてはいかがでしょうか。



【さいたま市 Web ページ 二次元コード】

結びに、保護者の皆様、地域の方々のご協力のもと、順調に令和7年度の教育活動を始めることができました。感謝申し上げます。引き続き体調にはお気を付けいただき、晴れやかに過ごしいただけるよう願っております。

☆☆ 城北小学校の50年☆☆

【じょうほくの森】

本校の校庭西～東側にかけて「じょうほくの森」と呼ばれる場所があります。平成22・27年に外部団体と連携して森づくりが行われました。児童と保護者の方々、学校が協力して、29種類、3653本の苗木を植樹しました。

《じょうほくの森づくり 記録より》

